

OUR 商工会議所会報

いけた 明るく元気なまちを目指して

AWAIKEDA Chamber of Commerce and Industry

三好市への要望

令和3.8.6(月)

高井新市長に対する中小・小規模事業者支援に関する要望と「三好市を前に！」に関する政策提言

高井新市長の初登庁から12日目となる8月6日(金)、新市長と多田三好市議会議長に対し、「三好市の中小・小規模事業者においては、コロナ禍により飲食業や旅客運送業等を中心に経済的・精神的なダメージが相当蓄積しており、事業継続意欲を喪失するところまで出てきている。また、この「禍」に加え、若者人口の減少や中心市街地の衰退、遊休資産の未利用等の問題も山積している」として、ワクチン接種が進んだ後の消費の復活、経済の活性化への期待に応えるべく「With コロナ」と「After コロナ」の両面を睨み、傷んだ経済を修復するための支援と市の活性化に関する要望・提言を行いました。

内容としては、1点目は、ワクチン接種の推進は、経済活動を早期回復に導く最も有効な手段であるとして、「三好市民に対するワクチン接種の早期完了について」。2点目は、傷んだ生活者や事業者の消費・経済活動を後押しするため、「全市民を対象としたシンプルな消費喚起策(地域振興クーポン券の配付)の実施について」。3点目は、新市政のスタートにあたり、適切でタイムリーな支援策を打ち出すための「事業者の意見を直接吸い上げる対話集会の開催について」。4点目は、若者の人口減少(働き手が不足)が、経済活動のみならず地域の活力を低下させている一番の要因となっているとして、「若者の働き手確保に資する「ふるさと回帰」の促進について」具体的



高井新市長へ

には、①地元の高中生や大学生等との対話の機会を設け、地域の魅力や求められる仕事を把握するとともに、これを創出すること。②「企業版ふるさと納税」の創設と利用促進も含め、雇用に結びつけるための様々な新規事業化への支援。③交流の促進として縁組も重要な要素であるため、婚活事業への積極的な取り組み。5点目は、中心市街地の活性化等による「まちの賑わい創出」は、経済活動の再生のみならず衰退への閉塞感から市民を開放するとして、「中心市街地の賑わい創出、活性化について」。具体的には、①市民の集いや憩いの場もしくは高校生等の居場所として、図書館機能を併設した施設や公園等の検討・整備。②域外からの人の呼び込みによる賑わいづくりという観点から、大イベントの開催を可能にできるホールの整備並びに池田町中心市街地及び池田湖を観光地化する施策の実行。6点目は、他の自治体に類を見ない程、SDGsに積極的に取り組んでいるまちであることも「魅力(特徴)」になるとして「SDGs(特に環境配慮)の推進について」。7点目は、市内には多くの遊休の資産(空地、空き建物等)がある現状を踏まえ、「市内に点在する遊休資産の有効活用について」要望・政策提言を行いました。



多田三好市議会議長へ

これらの要望や提言を受け、三好市では、早速、「地元経済応援クーポン券」事業をスタートさせており、結果へと繋げることが出来ました。

「第203回常議員会」開催

令和3.9.8(水) 於：商工会議所 研修室

「第203回常議員会」を開催し、下記議案が審議され原案通り承認されました。

- 第1号議案 議員変更承認の件
- 第2号議案 顧問選任の件
- 第3号議案 新規会員加入承認の件
- 第4号議案 「池田冬のオブジェ2021」夢来人イルミネーション実施の件
- 第5号議案 「第23回四国酒まつり」実施の件
- 第6号議案 阿波池田商工会議所の公用車両購入承認の件
- 第7号議案 阿波池田商工会議所創立70周年記念誌編さん承認の件

(報告事項)

- ① 中小・小規模事業者支援に関する要望と「三好市を前に！」に関する政策提言書について
- ② 「合同就職面接会・オンライン企業説明会」開催について
- ③ 「総務・運営委員会」開催結果について
- ④ 「にぎわい創出・交流委員会」現況報告について
- ⑤ 観光庁既存観光拠点再生・高付加価値化推進事業実証運行について
- ⑥ インボイス制度導入セミナー開催について

にぎわい創出・交流委員会報告 「まちなか観光モニターツアー」を開催!!

令和3.10.12(火)

10月12日(火)、にぎわい創出・交流委員会の企画による「まちなか観光モニターツアー」を開催しました。

にぎわい創出・交流委員会では、令和2年度より池田町中心部に、新しい経済効果をもたらす、地域振興策として「まちなか観光」について協議してまいりました。これまで、新山八十八ヶ所現地視察などを行ってまいりましたが、今回、「まちなか観光」モニターツアーを企画し、三好市や三好市観光協会、みよしジオガイドの会の皆様と一緒に体験しました。

池田バスターミナルを出発し、JR阿波池田駅から駅前商店街を抜けて大西城跡、諏訪公園へのコースを、池田町中心部を紹介するツアーを定期的に開催している「みよしジオガイドの会」山西敏広氏より要所で池田町の成り立ち、文化と歴史について説明をいただきました。

中和商店(今小町)での酒蔵見学では、中村盛彦社長より酒造行程の説明と地酒の試飲があり、ツアーの最後は「真鍋屋」で、ひらら焼きをモチーフにした鉄板焼きや蕎麦料理などの郷土料理を味



わいました。

今回のモニターツアー参加者からは、「食べ歩きができる店があれば嬉しい。」「コーヒーやスイーツのアンテナショップが欲しい。」「日本酒が飲めない方のために、甘酒のワークショップを開催してはどうか。」などの意見があり、実際にツアーコースを歩き、改めて池田町の歴史と文化を知り、池田を再確認・再発見することができました。

今後、にぎわい創出・交流委員会では「まちなか観光モニターツアー」での意見を参考に引き続き協議し、大歩危・祖谷への滞在が目的の観光客を池田町中心部へ呼び込む観光コンテンツを作り、池田町まちなかの賑わい作りに繋がるようにしたいと思います。



「令和3年度 みよし地域商工団体連合会定時総会」及び 「三好市長・東みよし町長・西部総合県民局長との経済懇談会」

令和3.10.22(金)
於：阿波池田商工会議所3階ホール

10月22日(金)、みよし地域商工団体連合会定時総会を開催。令和2年度事業報告及び収支決算報告、役員変更、令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)が審議され、原案どおり承認されました。また、増田副会長(東みよし町商工会会長)からのご提案により議事終了後、凸版印刷株式会社担当者から「地域通貨に関する広域連携の提案」がなされ、同社が地域通貨ではトップシェア(取引額1兆2千億円)を持っており、今回の提案ではPayPay等とは異なりお金が都市部に吸い上げられることなく、地域内で



回る仕組みであること等の説明がなされました。

また、総会の後に開催された経済懇談会では、「三好ジオパーク構想(仮称)に

ついて」講師：殿谷 梓氏(理学博士：三好ジオパーク構想ジオパーク地質専門員)によるご講演が行われ、ジオパークは「人口減少による地域社会の破綻から持続可能な地域社会の実現」に繋げるツールとなり得ることなどを主旨とする説明がなされました。その後、これらについて意見交換が行われ、高井三好市長をはじめ経済3団体の長からは、三好市だけで進めるのではなく、東みよし町においてもこの取り組みに積極的に参加すべきである旨の発言がなされ、松浦東みよし町長も前向きに検討すると応答するなどの議論がなされました。



専門家による経営相談のお知らせ

阿波池田商工会議所に専門家をお招きし、各種相談会を開催中です。相談は無料ですが、予約が必要ですので、事前にご連絡ください。

- ・徳島県よろず支援拠点 出張経営相談・・・毎月第1・第3水曜日 10:00～16:00
- ・社会保険労務士 出張相談・・・適時申込受付します。
- ・徳島県事業承継・引継ぎ支援センター 事業承継相談(常設)・・・平日 8:30～17:00



青年部だより

阿波池田商工会議所青年部」入会のご案内 !!

商工会議所青年部は、次代の地域経済を担う後継者の相互研鑽の場として、また青年経済人として資質の向上と会員相互の交流を通じ、自企業の発展と豊かな地域経済社会を築くことを目的に全国の商工会議所に設置されております。

本青年部は、高度化し多様化する商工会議所事業の一翼を担うものとして、流動的な経済環境に対処する事業活動、さらには組織の拡充に対するよりきめ細かい事業の展開など事業活動の充実、活発化を図り商工業の発展に寄与することを目的とし、例会には、メンバー講師による、知っ

ているようで知らなかった職務内容、ちょっと聞いてみたかった疑問、何でも有りの座談会「業界よもやま話！」も開催しております。どなたでも参加して頂けますので、ご興味のある方は、お気軽に事務局までご連絡ください。

◆入会資格

商工会議所の会員（法人・個人）であり、50歳未満の方

◆年会費：18,000円

◆入会申込・お問合せ

阿波池田商工会議所青年部事務局

女性会だより

「全国商工会議所女性会連合会オンライン総会」参加

10月22日（金）、「第53回全国商工会議所女性会連合会オンライン総会（主催：全商女連・日商）」が開催されました。今年度はコロナウィルス感染症の感染拡大の状況を鑑み、地元から参加するオンライン総会となりました。

大会当日は、商工会議所研修室において7名のメンバーがオンライン総会に参加致しました。今回のオンライン総会では、初めての試みとした双方向配信による「出席女性会」の紹介や、少人数グルー



プでの「オンライン交流タイム」など、視聴するだけではなく参加する内容で、オンラインでの双方向配信ではありませんが全国の女性会の参加者の顔や声を聞くことができ、楽しく交流することができました。

尚、来年「第54回全国商工会議所女性会連合会大会総会」は、今年度開催予定であった福島県郡山市で開催されます。新型コロナウイルス感染症が収束し、福島で全国の女性会の皆様方と会えることを切に願います。



まちおこしキャラクター『つたは一ん』通信!!

- 7月23日（金） JR観光列車お出迎え（阿波池田駅）
- 8月28日（土） JR観光列車お出迎え（阿波池田駅）
- 9月11日（土） JR観光列車お出迎え（阿波池田駅）
- 10月16日（土） JR観光列車お出迎え（阿波池田駅）



「第23回四国酒まつり」について（お知らせ）

- ・四国酒まつりは平成12年に始まり、三好市の特徴の「地酒のまち」を全国にPRし、交流人口の流入拡大による市街地のにぎわい創出や地域経済の活性化に寄与してきました。その間、三好市の「地酒で乾杯を推進する条例」の制定や、JR四国及び関係団体に加え、会員事業所をはじめ多数の皆様のご協力を頂き、地酒試飲会場やまちなかでの各種協賛イベントの拡大などにより、初回開催時から比較すると、推定10倍以上の約30,000人を集客するまでに成長しました。
- ・しかし、昨年からの新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、前々回（第21回）は開催中止を余儀なくされ、前回（第22回）もWebサイト（クラウドファンディング）の開設と記念映像のオンライン配信での開催となりました。
- ・今回の開催についても、現在の新型コロナウイルスの感染状況と国、県のイベント開催に係るガイドラインを考えると、従来のように会場に集客しての「地酒試飲会」の開催は難しく、実行委員会でも対応について苦慮しています。
- ・今回の開催方法や場所、また時期なども含めて徳島県、三好市とも事前に充分協議をしていき、第23回開催に向け準備を進めて参ります。

詳細が決定次第、会員の皆様にもお知らせいたしますので宜しく願い申し上げます。

「池田冬のオブジェ 2021」～夢来人イルミネーション 12月1日点灯！～ ～絆～ 心でつながり、みんなで乗り越えよう

池田の冬を彩る「夢来人イルミネーション」も皆様の暖かいご支援のもと28回目の冬を飾るに至りました。例年開催しております池田冬のオブジェ「夢来人イルミネーション」は池田の冬の風物詩として皆様の暖かいご支援のもと地域の皆様に愛されてまいりました。

この夢来人イルミネーションは「未来への希望の光」として皆様と共に街づくりを行おうとする「心の集合体」としての位置づけのもと、その記憶が「ふるさと回帰」につながり、地域の未来を共に考え、盛り立てて行こうという思いが込められています。

今年のイルミネーションは「絆」をテーマに、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により経済的に窮地に追い込まれている経営者の方々、大切な青春の思い出となるイベントの縮小や中止により諦めざるを得なかった子供たち、コ

ロに負けず一日一日前を向いて頑張っている皆様へ、今だからこそ人と人とのつながりを大切にし、未来へつなぐ「希望の光」を届けたいと思います。

また、期間中は各種団体・企業による様々な「池田冬のオブジェ 2021」協賛イベントが繰り広げられます。

「池田冬のオブジェ 2021」「夢来人イルミネーション」は地域の皆様方に支えられて継続しています。本年度もコロナ禍の中での開催となりますが、皆様方のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



「夢来人イルミネーション」 協賛金のお願い！

「希望の光！協賛金」へのご協力をよろしくお願い致します。

「夢来人イルミネーション」にご協賛いただいた方々の企業名、ご芳名は、へそっ子公園入口の掲示板に提示させていただきます。協賛箱設置箇所は以下の通りです。

- ・阿波銀行池田支店
- ・徳島大正銀行池田支店
- ・四国銀行池田支店
- ・徳島信用金庫池田支店
- ・阿波池田郵便局
- ・四国電力株池田営業所
- ・三好市役所本庁舎
- ・三好市役所分庁舎
- ・銀座 和国和国
- ・阿波池田商工会議所
- ・箸蔵 とことん
- ・麺処 はくあい
- ・真鍋屋「MINDE」

お知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大防止を鑑みて、本年度もイルミネーション点灯初日に開催していましたがオープニングイベントは中止とさせていただきますので、ご了承下さい。
(※オープニングステージ、点灯式典、物販、コスプレイベントは中止)

～絆～「ペットボトルイルミネーション」

今年度も地元の子供たちが想いを込めたペットボトルイルミネーションを開催します。前を向いて頑張っている皆様へ応援メッセージを届けます。期間中、ご家族・ご友人と「夢来人イルミネーション」をお楽しみ下さい。

- 点灯期間 2021年12月1日(水)～2022年1月10日(月)
- 点灯時間 17時～22時(オールナイト点灯 12/24 12/25)
- 点灯場所 池田へそっ子公園(JR阿波池田駅隣)

第36回 三好市池田町

12/1(水)▶24(金) 新型コロナに負けるな!!

歳末感謝祭 大売出し

抽選期間 12月20日(月)～12月25日(土)
午後1時～午後5時30分(最終日6時30分まで)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、抽選時間を短縮していますのでご了承ください。
※抽選会場にお越しの際は、マスクの着用、手指の消毒などの感染予防対策にご協力ください。

景品総額 **300万円**

参加店でのお買物して、
ガラガラ抽選に挑戦!!

【抽選会場】
栄町の空店舗(旧ろうきん)

〈お問い合わせ〉歳末感謝祭実行委員会 ☎0883-72-0143

マル経融資

(小規模事業者経営改善資金)

融 資 限 度 額	2,000 万円	利 率	年 1.21% (令和3年10月1日現在)
返 済 期 間	運転▶7年以内(うち期間2年以内) 設備▶10年以内(うち期間2年以内)	担保・保証人	不要 (信用保証協会の保証も不要です)

徳島県 最低賃金が改定されました。

※一部の産業には特定最低賃金が定められています。

令和3年 10月1日から

824円

28円UP

【お問い合わせ先】
徳島労働局労働基準部資金室
(TEL 088-652-9165)
または最寄りの労働基準監督署へ

雇う上でも、働く上での、最低限のルール。使用者も、労働者も、必ず確認、最低賃金。

「徳島県小規模事業者経営力強化事業費補助金」のお知らせ

新型コロナウイルスの影響を受けた徳島県内小規模事業者の『デジタル化の促進』や『生産性や収益力の向上に関する取り組み』を応援します！！

	デジタル化促進枠	生産性向上枠
補助上限額	75万円 (補助率：3/4)	37.5万円 (補助率：2/3)
補助対象になり得る取組例 ※募集要項等でご確認ください	・ ネット上の販売システムの構築 ・ オンライン予約、決済システムの導入 ・ WEB接客、営業に係るソフトウェアの導入 等	・ 新たな販促用PRの作成 (マスコミ媒体での広告など) ・ 新商品の開発に必要な原材料の購入、デザイン作成 ・ 店舗改装 等

※対象経費となるのは、令和3年10月1日以降に発注、令和4年2月21日までの間に実際の使用が開始され、支払いが完了し、支払金額が証拠書類によって確認できるものです。

まずは、最寄りの商工会議所・商工会へご相談ください！

※申請には商工会・商工会議所が作成する「支援計画書(別紙3)」が必要になります。

★補助対象者

新型コロナウイルス感染症の影響により、経営に大きな影響を受けている徳島県内の小規模事業者(※1)であり、持続的な経営に向けデジタル化への対応や生産性向上に取り組む事業者

(※1) 下表に該当し、徳島県内に本店の登記を行っている法人又は住民登録を行っている個人事業主

業 種	常時使用する従業員数
商業・サービス業(宿泊業・娯楽業除く)	5人以下
サービス業のうち宿泊業・娯楽業	20人以下
製造業その他	20人以下

★申請方法

①申請書類の準備、作成

申請に必要な書類について、書類作成に当たっては、最寄りの商工会、商工会議所にご相談ください。

②申請書類の提出

最寄りの商工会議所、商工会に持参もしくは郵送にて提出してください。

★申請受付開始

令和3年10月19日より

★申請締切

第1回申請締切	第2回申請締切	第3回申請締切(最終)
令和3年11月10日(水)17時	令和3年11月30日(火)17時	令和3年12月14日(火)17時

※各回締切分について、それぞれ審査会を開催し、採択事業者を決定します。

★補助対象期間

令和3年10月1日～令和4年2月21日

※この間に補助事業を完了し、補助事業内容と経費内容を取りまとめた「実績報告書」の提出まで終えていただく必要があります。

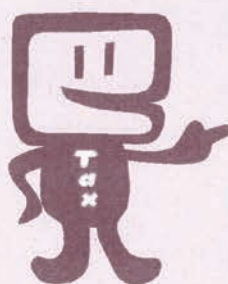
事業者の方へ／



消費税の
インボイス
制度

登録申請 受付中！

令和5年10月1日からインボイス制度が始まります。
インボイスを交付する事業者となるには事前に登録
申請が必要です。



登録申請手続は、 e-Tax をご利用ください!!

- ✓ 「e-Taxソフト (WEB版)」、 「e-Taxソフト (SP版)」 をご利用いただくと質問に回答していくことで申請が可能です。
- ✓ e-Taxで申請した場合、電子データで登録通知の受領が可能です。



個人事業者の方はスマートフォンからでもe-Taxで申請できます。
e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

全国どこからでも誰でも参加可能な
オンライン説明会を開催

インボイス制度の基本的な事項や留意すべき点などを解説します。また、チャット機能を利用した質疑応答も行っております。 説明会サイトへ▶



●インボイス制度に関する一般的なご相談は、軽減・インボイスコールセンターで受け付けております。

【専用ダイヤル】 **0120-205-553** (無料)

【受付時間】 9:00～17:00 (土日祝除く)

インボイス制度について詳しくお知りになりたい方は、国税庁ホームページ (<https://www.nta.go.jp>) の「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。

特設サイトへ▶



安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能

契約者（一定の資格者）の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00~17:00

チャットボットなら24時間・365日お問い合わせにお答えします

加入資格・手続きについてのご質問をチャットでご回答いたします。
詳しくは下記のQRコード又はホームページからご確認ください。



加入・掛金のご質問は
こちらをクリック
24時間いつでも
チャットで質問可能です
小規模企業共済



小規模共済

検索

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
TEL:050-5541-7171 (共済相談室)

お申し込み・お問い合わせは…

◆お問合せ先◆

阿波池田商工会議所 〒778-0002 徳島県三好市池田町マチ 2191-1 TEL (0883)72-0143

リレー執筆

お花で笑顔届けたい。

flower produce Yuz
梅本 由紀



幼少期からお花が大好きで、お花屋さんになりたい。とずっと思っていました。小学生の頃、知り合いがアートフラワー(手作りの布花)のお教室をしていて何回か体験に行かせて頂きました。自分で作る一点もののお花はとても愛おしくて毎日花瓶に挿して眺めていたのを覚えています。今思えばその頃からでしょうか、手作りのものには特別な魅力があることを知ったのは。

その後、高校生になり生花のアレンジメント教室に通うことになりました。憧れていた生花はイキイキと瑞々しく可憐で美しくすぐに魅了されました。そんな私は卒業後はフラワーデザインの専門学校に通い、デザインの基礎やテクニック、カラーコーディネートや植物の知識なども学びました。忙しくハードな学生生活でしたが、毎日お花と触れ合える生活はとても楽しく、そこで「自分らしく生きる」ということを身をもって感じていました。

卒業後は生花店に就職し、ブライダルフラワーを担当しながら、生花に限らず様々な種類のお花の販売そしてネット販売のノウハウを身に付けました。

ここ三好市池田町に移住することになり、長くしてきた「自分らしく生きる」ということから一度離れました。生活のために…そう思いながら暮らす毎日どこか「自分ではない自分」を感じていた時「なんで店せんのか?」と一人の言葉が私をまた「自分らしく生きる」道へと導いてくれました。

一人で花屋を経営する。どうしたらできる? やっぱこれだ! 枯れないプリザーブドフラワーです。生花を長期間保存できるように加工したお花です。そこに全力で想いを込めました。自分らしく生きて自分が笑顔に。そして周りも笑顔にしたい。

私のお花を手にしたすべての方に笑顔と癒しを届けたい! 『bring a smile』をテーマに一点一点心込めて制作し全国にお届けしています。

最後になりましたが、このように自分らしく生きれる場所があるのも皆様方の応援のお陰です。いつもありがとうございます。どうぞこれからもよろしくお願い致します。

ひと言!

新入会員のご紹介

～敬称略・入会順～

〈事業所名〉

COCORO ハビネス
株式会社 林業 WADA
頭師商店
谷本治療院
池田温泉
美容室 リーフ
有限会社 石川
ミヤケ自動車整備工場
MIRAIZU
パーパーサンライズ
民宿 岡田
株式会社ニューウェーブ
移動スーパーとくし丸サンシャイン1号
里美
ファインワークス
三好コンクリートサービス(株)
ブティック パビヨン
株式会社増原自動車

〈代表者〉

国久 まき子
和田 一郎
頭師 利典
谷本 清春
川原 明
萩田 泰子
石川 繁夫
三宅 真治
高岡 美幸
高梨 里子
岡田 明
福永 佳代
真鍋 寛
桑地 サトミ
新田 慎典
咲川 利夫
山口 清美
増原 朝巳

〈所在地〉

池田町シンマチ 1510-10
池田町ウエノ 3131
池田町中西フロノタニ 1434-2
池田町白地本名 1066
池田町マチ 2178-22
池田町州津滝端 1256-1
池田町佐野太恵 688
池田町佐野大内 3117-2
池田町シマ 871-3
池田町ハヤシ 1155-3
池田町佐野牛頭 586
池田町シンマチ 1361-1
池田町トウゲ 65-4
池田町サラダ 1754-12
池田町馬路端 16-4
池田町マチ 2425-1
池田町マチ 2189-1
池田町州津堂面 244-1

〈業 種〉

化粧品販売、メイク、ボディマッサージ、レンタルスペース
林業
酒類、荒物、金物小売業
整体施術
公衆浴場
美容業
整体施術
自動車整備業
不動産業、リフォーム
理容業
宿泊業
警備業
食料品販売業
飲食業
カーコーティング・カークリーニング業
生コンクリート製造業
婦人服小売業
自動車整備・販売業

～ ご入会ありがとうございました ～

編集だより

当所は、昭和26年4月26日に設立しており、今年度で70周年を迎えます。このため、今年2月には真鍋前会頭、馬宮元会頭をお迎えし顧問会議を開催。また、8月の正副会頭会議においても東京オリパラの開催状況等を踏まえた議論を重ねた結果、「60周年記念誌を製作していない。(20年間当所の記録を整理していない。)」ことと「現職員の年齢構成」、「新型コロナウイルス感染症の収束が見込めない。」等の事情を考慮し、式典は行わず、70周年記念誌のみを編さんすることとし、9月8日開催の203回常議員会にお諮りし、承認されました。

なお、「事務局員の減少」や「コロナ対応の為の業務量増」等をも勘案し、次の方針の下、記念誌を製作することとしております。①50周年記念誌(2百頁を超える大作で、完成度も高い。)後の実施事業や同誌では取り上げられていなかった「四国酒まつり」等を追加する形で編さんする。②50周年記念誌は、「CD」で製作されているが20年の時を経て現行PC・ソフトでは、閲覧できない。そのためこれを紙ベースで復活させる。③次に「阿波池田商工会議所近年(20年)あゆみ(仮称)」として、新たに編さんする。④これらを併せ、70年誌として、その記録を後世に残す。

20年の間には、当所を取巻く環境も大きく変化しております。まず、平成18年3月1日、三好郡の6町村が合併して「三好市」が誕

生しました。また、翌19年7月には、JT池田工場跡地に「フレスポ阿波池田」が開業しております。さらに平成22年度には阿波池田駅前商店街のアーケードが改修され、翌23年度には阿波池田銀座街のアーケードが撤去されております。さらに昨年12月には、地域の長年の念願であった「新猪ノ鼻道路」が開通しております。

また、当所の関係では平成29年度には伴走型支援を行うための「経営発達支援計画」が、翌30年度には中小・小規模事業者の経営課題を専門知識や一定の実務経験に基づき解決する「経営革新支援機関」として経済産業大臣の認定を受けており、一方、30年4月には「三好市中小企業振興条例」の制定、「三好市中小企業振興計画」が策定され、同市における中小企業の重要性和経済団体に期待されることや具体的な役割が明らかとなりました。さらに当所が事務局を務める「池田冬のオブジェ」及び「四国酒まつり」が令和元年度、2年度と栄えある県知事賞を受賞しております。

「あゆみ」編さんに当たり20年近く前の行事などでは、写真が残っていないものもあります。今年度末までには製作を終える予定ですので、会議所の歴史として残しておいた方がよいと思われる写真等がございましたら当所事務局にお申し出下さい。よろしくお願い致します。

阿波池田商工会議所会報 2021年11月号

URL ▶ <http://cn02.awaikeda.net/~ikedacchi/>
E-mail ▶ ikedacchi@cn02.awaikeda.net

令和3年11月10日発行 発行所 阿波池田商工会議所

〒778-0002 徳島県三好市池田町マチ2191-1
TEL (0883) 72-0143 (代) FAX (0883) 72-6466
印刷所 株式会社さくら印刷